

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年8月30日(2012.8.30)

【公開番号】特開2011-10848(P2011-10848A)

【公開日】平成23年1月20日(2011.1.20)

【年通号数】公開・登録公報2011-003

【出願番号】特願2009-157339(P2009-157339)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月4日(2012.7.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

始動口への遊技球の入球に基づいて乱数を取得する乱数取得手段と、

前記乱数取得手段により取得される乱数に基づいて、大当たりについての判定処理を行う大当たり判定手段と、

前記大当たり判定手段による判定処理の結果が大当たりであることに基づいて、賞球が獲得可能とされる大当たり遊技を行う大当たり遊技実行手段と、

前記大当たり判定手段による判定処理の結果が大当たりであり、該大当たりの種別が特別大当たりである場合は、前記大当たり遊技実行手段により大当たり遊技が行われた後に、低確遊技状態よりも前記大当たりが当選される確率が高く設定された高確遊技状態への変更を実行可能な状態制御手段と、

前記乱数取得手段により乱数が取得された場合、該取得された乱数に応じた前記大当たり判定手段による判定処理をその実行条件が成立するまで待機させて保留する遊技保留手段と、

前記判定処理についての保留状況を遊技者が認識可能となるように、それら保留の状態とされている判定処理毎の保留表示がそれぞれ所定の表示部にて現れるかたちで当該保留表示にかかる表示制御を行う保留表示制御手段と

を備え、

前記保留表示制御手段は、

前記状態制御手段により前記低確遊技状態に制御されているときに、前記乱数取得手段により乱数が取得された場合、この乱数が供される特定の判定処理について、その実行条件が成立する時点で現れている保留表示の表示形態を、複数種の表示形態の中から判断するとともに、該判断に応じた特定の表示形態を、当該特定の判定処理についての保留表示の表示形態として出現させるように制御する保留形態制御手段、

前記保留形態制御手段により特定の表示形態を出現させることが判断されているにもかかわらず、前記特定の表示形態よりも大当たり信頼度の低い別の表示形態を、前記特定の判定処理についての保留表示の表示形態として先行して出現させるように制御する低信頼度偽形態制御手段、及び

前記低信頼度偽形態制御手段による制御によって、前記特定の判定処理についての保留

表示の表示形態として前記大当たり信頼度の低い別の表示形態が先行して出現している間に、当該特定の判定処理よりも先に消化される判定処理にて前記特別大当たりが当選された場合は、前記状態制御手段による高確遊技状態への変更が実行されるのに先立って、前記保留形態制御手段により出現させるべき旨判断されている前記特定の表示形態が出現されることのないままで、前記大当たり信頼度の低い別の表示形態を消滅させるように制御する手段

を有しており、

前記保留形態制御手段は、

前記低信頼度偽形態制御手段による制御によって前記所定の表示部にて出現している前記大当たり信頼度の低い別の表示形態に代えて、前記判断に応じた特定の表示形態を出現させるときには、キャラクタによる特定の演出動作が現れるように制御する手段

を有することを特徴とする遊技機。

**【請求項 2】**

請求項 1 に記載の遊技機において、

所定の発光演出が行われるランプ装置をさらに備えることを特徴とする遊技機。

**【請求項 3】**

請求項 1 または 2 に記載の遊技機において、

所定の音響演出が行われるスピーカ装置をさらに備えることを特徴とする遊技機。

**【手続補正 2】**

**【補正対象書類名】** 明細書

**【補正対象項目名】** 0 0 0 9

**【補正方法】** 変更

**【補正の内容】**

**【0 0 0 9】**

手段 1：始動口への遊技球の入球に基づいて乱数を取得する乱数取得手段と、前記乱数取得手段により取得される乱数に基づいて、大当たりについての判定処理を行う大当たり判定手段と、前記大当たり判定手段による判定処理の結果が大当たりであることに基づいて、遊技者に特典が付与される特別遊技を行う特別遊技実行手段と、前記乱数取得手段により乱数が取得された場合、該取得された乱数に応じた前記大当たり判定手段による判定処理をその実行条件が成立するまで待機させて保留する遊技保留手段と、前記判定処理についての保留状況を遊技者が認識可能となるように、それら保留の状態とされている判定処理毎の保留表示がそれぞれ所定の表示部にて現れるかたちで当該保留表示にかかる表示制御を行う保留表示制御手段と、前記大当たり判定手段による判定処理が保留の状態とされている間にこれに供される乱数に基づいて、当該判定処理が行われるときの大当たりの当選にかかる期待度を先行判定する期待度先行判定手段と、を備え、前記保留表示制御手段は、前記期待度先行判定手段により前記期待度が高い旨判断されている信頼度として各々異なる信頼度が対応付けされた複数種の表示形態を有し、それら表示形態のいずれかを採用して保留表示される特別な保留表示態様が記憶されている保留表示態様記憶手段、及び前記特別な保留表示態様にて保留表示するときには、前記期待度が高い旨判断されているか否かにかかわらず前記複数種の表示形態のうちの前記信頼度の低い特定の表示形態をもって保留表示可能な低信頼度表示制御手段、及び前記低信頼度表示制御手段により前記複数種の表示形態のうちの前記信頼度の低い特定の表示形態をもって保留表示されたとき、当該保留表示が消化されるよりも前の前記所定の表示部にて現れている間に、その表示形態を、前記複数種の表示形態のうちの前記期待度先行判定手段による先行判定の結果に見合った表示態様に昇格変更させる変更制御を実行可能な低信頼度表示解除制御手段を有することを特徴とする遊技機。